



平成 30 年 2 月 21 日

各 位

会 社 名 : 日本化薬株式会社
代 表 者 : 代表取締役社長 鈴木 政信
コード番号 : 4272 東証一部
問合せ先 : 広報 IR 部長 舟橋 弘道
(電話:03-6731-5237)

新規抗がん薬内包高分子ミセル NK105 の第Ⅱ相臨床試験開始について

日本化薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長:鈴木政信、以下「日本化薬」)は、自社で開発を進めているパクリタキセルを内包する新規抗がん薬内包高分子ミセル(開発コード: NK105)について、乳癌を対象とした第Ⅱ相臨床試験を開始しましたのでお知らせいたします。

本試験は、進行又は再発乳癌患者を対象に、NK105 群とパクリタキセル製剤群の有効性、安全性を同用量で比較する無作為化第Ⅱ相試験です。

日本化薬は、今回の臨床試験開始により、がん領域における一層のラインナップの充実を目指すと共に、本剤の早期上市を目標とし、がん治療成績の向上、そして患者様やその御家族、医療関係者の皆様に一層貢献できることを期待しております。

なお、本件が平成 30 年 3 月期の当社連結業績に与える影響は軽微なものであります。

【参考】

NK105 について

NK105 は有効成分パクリタキセルを高分子ミセルに内包した新規 DDS (Drug Delivery System) 製剤です。

以 上